

＼ 枝幸のことは“えさしの皆さん”と考えたい！ ／

# 一緒に 話し合う場



# ■ 第1回「一緒に話し合う場」 12月17日（日） 進行予定

- ① 「支え合いが地域をつなげる講演会」の振り返り
- ② 「一緒に話し合う場」のこれからについて
  - ・ ビデオ鑑賞（NHKローカルフレンズ滞在記）
  - ・ グループワーク
- ③ ロジックモデルの紹介（次回の会議に向けて）
- ④ 次回開催予定（開催ペース）と会の名称について

～ 11時30分終了予定

# ① 「支え合いが地域をつなげる講演会」の振り返り

日時 10/21 土 9:30～12:00

会場 枝幸中央コミュニティセンター  
2階イベントホール

※9:00～9:30 受付

9:30 説明 枝幸町介護保険の現状と課題

9:50 講演 ■講師：丸藤 競 氏  
枝幸町の未来のつくりかた  
～支え合いのまちづくりとは？～

10:40 実践報告 ■実践報告：笹川 和哉 氏  
本別町での互助の見守り等から新たな  
生活課題解決への取り組みについて

11:20 助け合い体験ゲームをしてみよう！

## ☆講師紹介

■講演  
丸藤 競 氏



- ・さわやか福祉財団  
北海道ブロックイン  
ストラクターリーダー
- ・北海道生活支援・介護予防充実強化  
事業運営委員長
- ・函館市地域交流まちづくりセンター長
- ・NPO法人北海道NPOサポートセンタ  
ー理事

■実践報告  
笹川和哉 氏



- ・本別町社会福祉協議会  
地域福祉活動推進部門管理者

※関係者を含めて66名のご参加をいただきました。  
(男性：19名・女性：47名)

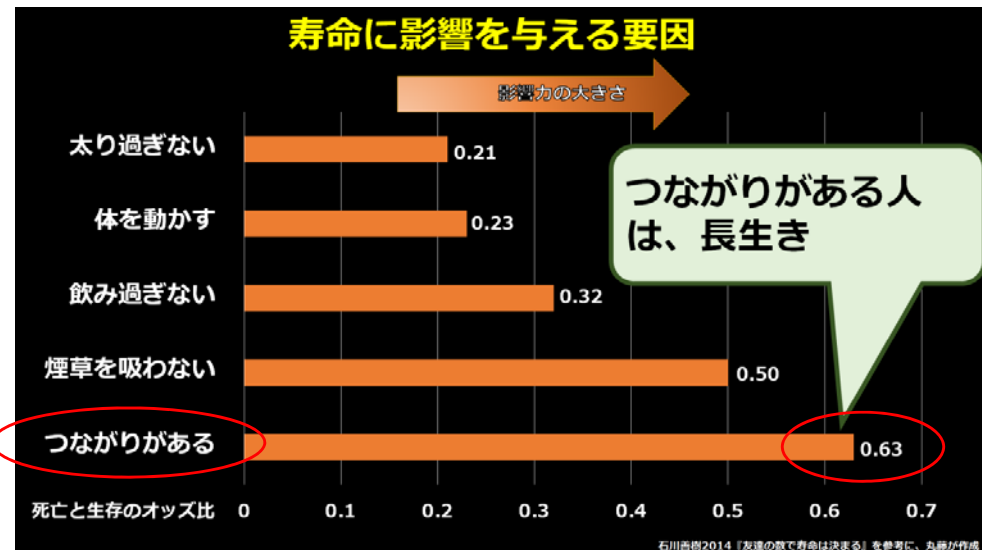


講師の丸藤様からは、気づきやヒントになる沢山のお言葉をいただきました！

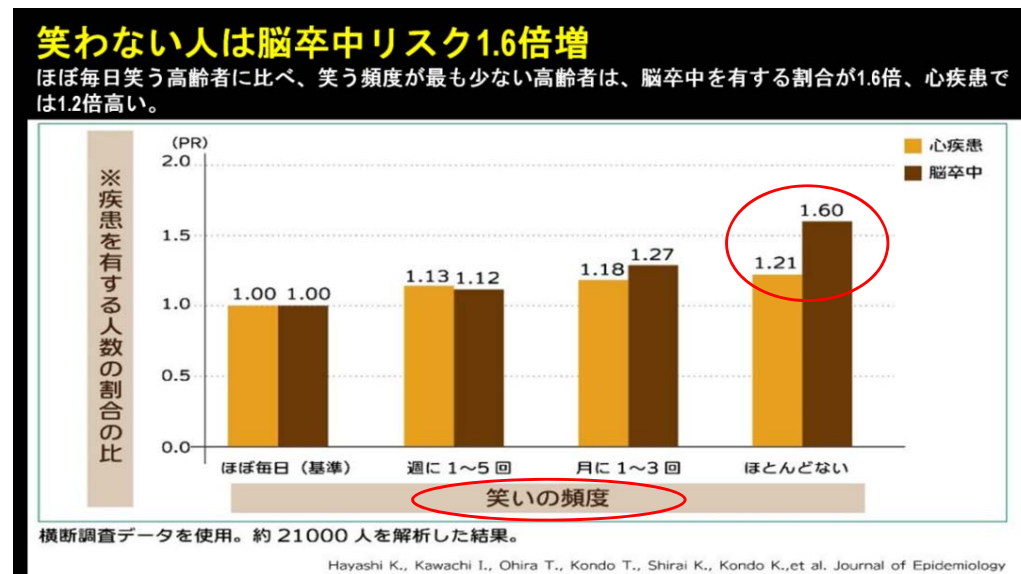
高齢者の健康  
 ||  
 地域の資源・資産

高齢者が健康でいられる  
 ||  
 住みやすい地域

人「交」密度 = 「つながり」  
 人口（人の数）ではなく、  
 人と人との交わり「人交」がたくさんあるまち。  
 「あいさつ」  
 「助け合い・支え合い」



つながりが寿命に与える影響が大きい



笑いがあることで、脳卒中などのリスクが下がる。

講師の丸藤様からは、気づきやヒントになる沢山のお言葉をいただきました！

いつまでも、元気で暮らすために

住み慣れた地域

「なじみの人間関係」

自分らしい暮らし

「マイペースに生活できる気楽さ」

出所) 岩名礼介作成資料を基に丸藤が加筆

# キンジョ (近助)

地域に必要なのは  
「近助づくり」をする人！

いつまでも、元気で暮らすために！

運動  
+  
好奇心  
= 自分の元気

## 二刀流！

支え合い  
助け合い

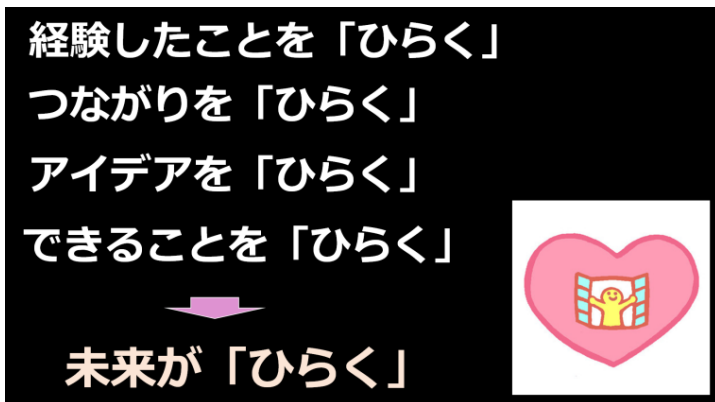
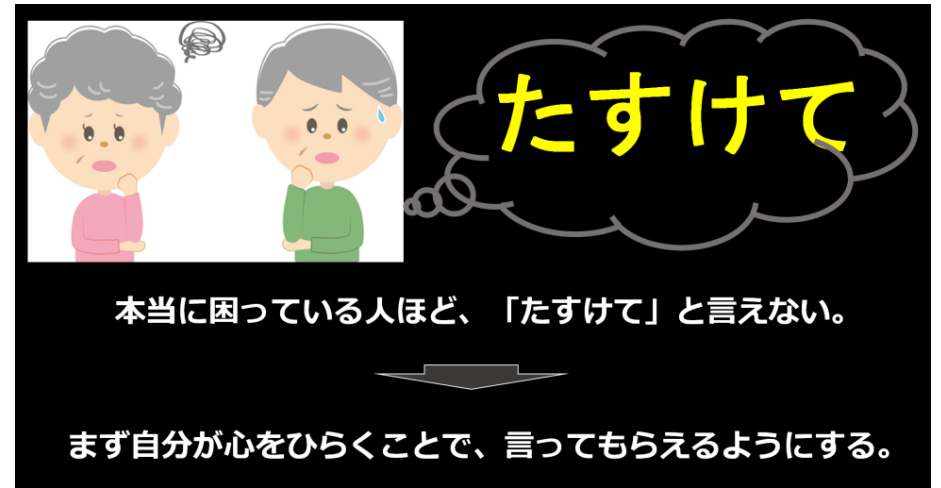
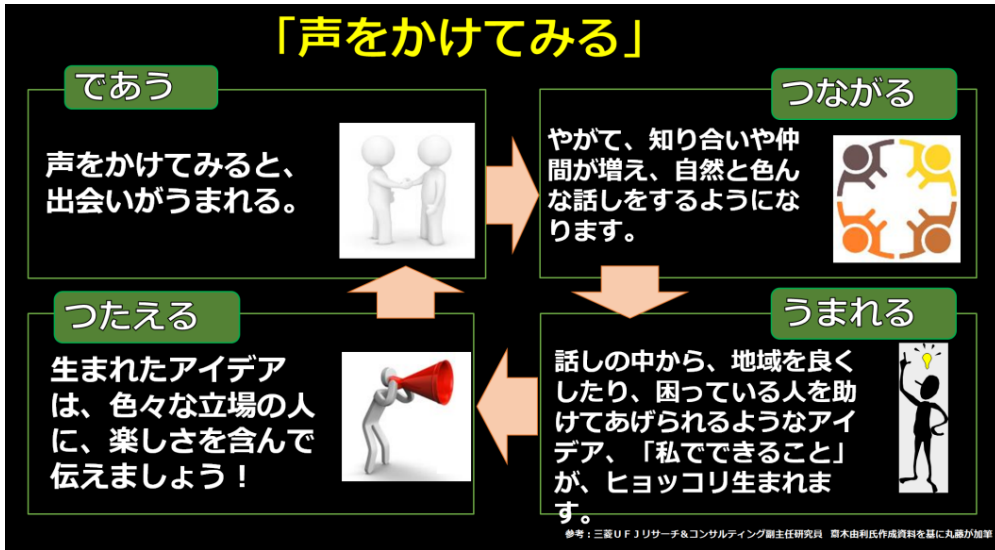
なじみの人間関係をつ  
くりながら、  
マイペースに暮らして  
いく。

## 「私でできることでよければ！」

近助づくりのための  
魔法の言葉



# 講師の丸藤様からは、気付きやヒントになる沢山のお言葉をいただきました！



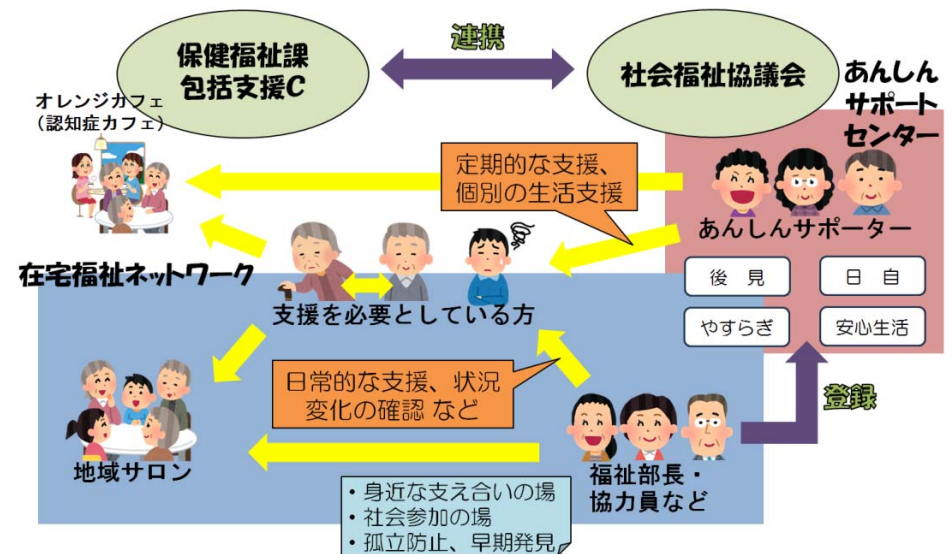
# 1人の一歩より、1人の百歩より、 100人の一歩

# 講師の笹川様からは、本別町の支え合いの取り組みをご紹介します！

## 事例報告の項目

- ①本別町における福祉活動の基盤である  
在宅福祉ネットワーク活動（互助の取  
り組み） **※互助**
- ②地域住民が町内全体の支え手となる取  
り組み（共助の取り組み） **※共助**
- ③いつまでも安心して地域で暮らし続け  
てもらえるための取り組み  
（社協あんしんサポートセンターの  
取り組み紹介）

## 本別町における支え合いの取り組み



## 在宅福祉ネットワークの活動項目

在宅福祉ネットワークの設立時は、見守りや家事支援、移動支援など13項目となっていたが、介護保険サービスなど公的サービスの充実も図られている状況から活動項目の見直しを行い、現在では、以下の5つを活動項目として位置付けて、各ネットワークで活動の実践をしてもらっている。

### ①見守り活動

自宅を訪問しての見守り、新聞受けやカーテンの開け閉め確認など間接的な見守りにより対象者に変化が無いか確認する

### ②生活支援活動

買い物支援やゴミ出し、通院等での移動支援など対象者個人に対して直接的な支援を行う

### ③除雪活動

降雪時に、対象宅の除雪をネットワーク役員または会員が行う

### ④地域サロン活動

地域の集会場などで体操やゲーム、お茶飲みや会食を、年間に複数回行う

### ⑤災害時支援活動

災害に備えて支援対象の把握を行い、災害時には避難所への誘導や声掛けを行う

### ・在宅福祉ネットワークとは？

自治会を基盤として、住民の参加と協力により、同じ地域の中で支援の必要な方の見守り等で支え合っていく隣人同士の助け合い活動。

# 講師の笹川様からは、本別町の支え合いの取り組みをご紹介します！

## あんしんサポートセンターの事業分類

### ■ お金の管理や契約手続きを支援する取り組み

- ・成年後見事業（法人後見）
- ・日常生活自立支援事業
- ・あんしんお預かりサービス事業 【社協独自事業】

### ■ 町民の関わりによる生活支援の取り組み

- ・やすらぎ支援事業 【町委託事業】
- ・安心生活創造事業 【町委託事業】

### ■ 個別な生活課題の解決する取り組み

- ・法外資金貸付事業
- ・配食サービス事業
- ・福祉有償運送サービス事業

### ■ 住まいに関する不安を解消する取り組み

- ・あんしんすまい保証サービス事業 【社協独自事業】
- ・死後事務委任契約事業 【社協独自事業】
- ・生前事務委任契約事業 【社協独自事業】

26

### ■ センター開設時の登録者数

51人

### ■ 現サポーターの状況

男性：17人（25.4%） 女性：50人（74.6%）

平均年齢：75歳

### ■ サポーターの活動実績

サポーター活動の経験のある方：44人（65.7%）

登録はしているが活動経験のない方：23人（34.3%）

### ■ 直近の活動者数

日常生活自立支援事業：1人

やすらぎ支援事業：11人 安心生活創造事業：12人

※サポーター登録者全体（現在は登録辞退等になっている方を含む）86人のうち、59人（68.6%）が活動経験あり

## ※あんしんサポートセンター

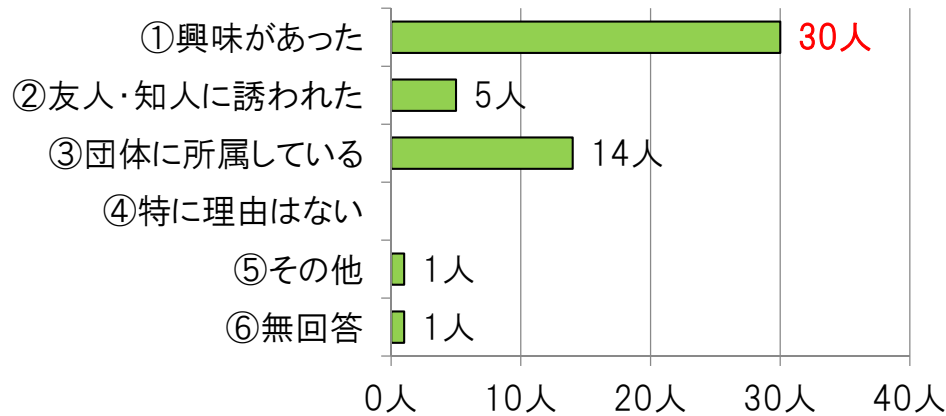
権利擁護の取り組みだけではなく、センター立ち上げ前から実施していた生活支援事業や個別支援の事業を一体的に取り組むセンターとして、平成25年3月に「あんしんサポートセンター」を設置

社協全体で相談対応がしていくため、センター内の事業を一体的に取り組むために、社協事務局内部で事業状況等を情報共有する取り組みを実施



# ・ 講演会に参加された皆様からいただいたご意見など

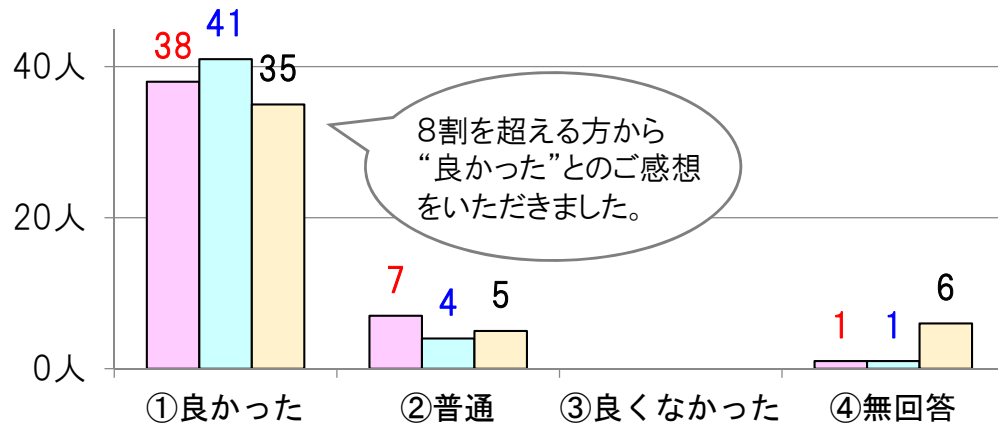
## 1 講演会に参加された理由（複数回答あり）



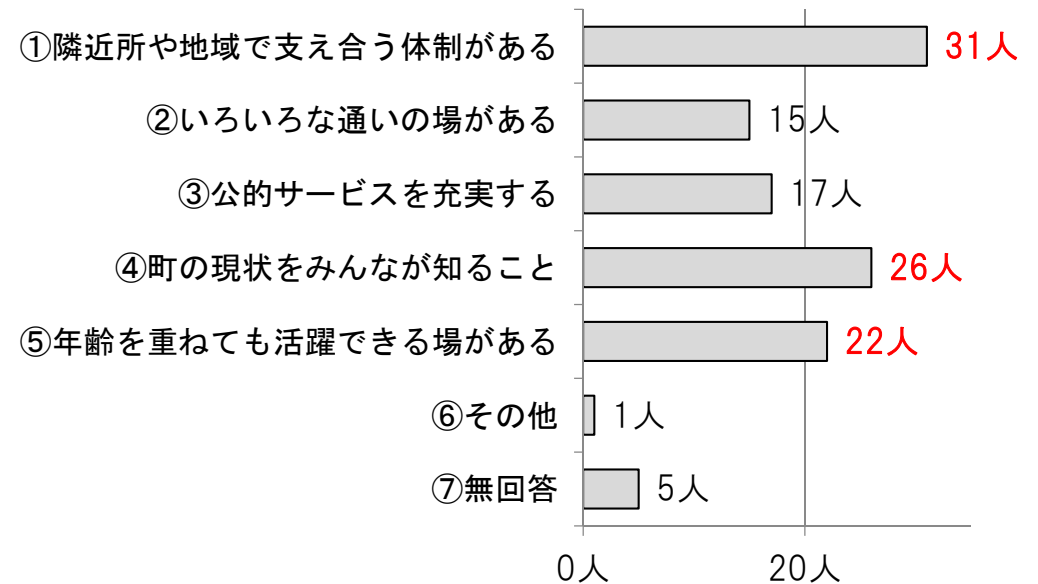
講演会来場参加者数 46人  
(アンケート回収率: 100%)

## 2 今回の講演会はいかがでしたか？

- 【講演】 枝幸町の未来の作り方
- 【実践報告】 本別町の取り組み
- 助け合い体験ゲーム



## 3 高齢になっても安心して住み続けるために、どのようなことが必要だと思いますか？



## ・講演会に参加された皆様からいただいたご意見など

講演会のご感想や次回開催に向けたご意見・ご要望などをお聞かせください。（自由記載）

- ・出席して本当によかったです。自分でも何かができるのでは?! 同じテーブルの皆さんと色々なことを話すことができ気づいたことが沢山ありました。
- ・他町村の取組みが知れて勉強になりました。枝幸町内、地区ごとの集まりがあると良いと思いました。
- ・また機会があったら出席したいです。とっても勉強になりました。
- ・研修内容はとても良かった。
- ・若い世代も参加しやすい内容も必要なのでは。
- ・講演が大変楽しく勉強になりました。楽しい講演会でした、ありがとうございました。
- ・是非、本別町のように住民を巻き込んだ助け合える町づくりの実践ができますように♡
- ・自分自身の老後も考えてもっともっと人との付き合いをしていかなければ(自分のために)と思いました。
- ・丸藤さん、笹川さんどちらのお話もとても分かりやすく、勉強になりました。
- ・大変解り易く、将来が楽しみです。
- ・次回もこういう機会があれば参加したいと思います。
- ・支え合いが地域をつなげるマップか一覧表を作り、配布してはどうか？

参加された皆様からは、“参加して良かった！”“勉強になった”など、たくさんの嬉しい声をいただきました。

**R5.12.2 社会福祉協議会  
歳末チャリティショー  
の舞台発表で  
平田さん・小笠原さんが  
支え合いの地域づくりを演題に  
取り上げていただきました**



## ② 「一緒に話し合う場」のこれからについて

### “一緒に話し合う場”のルールを決めましょう

#### ① 皆さんと一緒に楽しみましょう！

集まりの場を参加者みなさんで一緒に楽しみましょう。

#### ② 話し合いに積極的に参加しましょう！

全員が発言し、より多くの意見を出し合えるようにしましょう。

#### ③ 他の人の意見に耳を傾けましょう！

他の人の意見はさげすみず最後まで聞きましょう。  
また自分とは異なる意見であっても、批判をせずに、その人の主張も聴いてみましょう。

#### ④ 前向きな思考で発言しましょう！

どうするとより良くなるかという発想で考えてみましょう。

#### ⑤ 面白い意見に便乗し、さらに面白い意見を出してみましょう！

他の人の意見について面白いと思った、共感したと思ったら、さらに面白い意見を出して意見を膨らませてみましょう。

#### ⑥ お互いを尊重し合う姿勢を大切にしましょう！

地域のことを一緒に考える仲間として、お互いを尊重し合しましょう。



# ローカル フレンズ 滞在記

ローカルフレンズ滞在記 Web

ローカルフレンズ制作班  
2023年12月8日 (金) 午後5時30分更新

地域にディープな人脈を持つ「ローカルフレンズ」のもとにディレクターが1か月滞在し、地域の宝を見つけます。放送は毎週木曜日のほっとニュース北海道 (NHK総合・午後6時～)。



枝幸編

都会にないものが枝幸には全部ある

人と人とのつながりは素敵なことですね



week1  
枝幸編

街を見渡す絶景カフェ。  
それぞれの人生が交差して

街を見渡す絶景カフェ。それぞれの人生が交差して

ローカルフレンズ制作班  
2022年12月4日 (月) 午後5時30分更新  
今週から道北・枝幸町での滞在記がスタートします！



week3  
枝幸編

ヤツメウナギはどんな味？  
愛情注ぐ中学生

ヤツメウナギはどんな味？愛情注ぐ中学生

ローカルフレンズ制作班  
2022年12月20日 (月) 午後6時12分更新  
ローカルフレンズの発見道子(わしみ・みもこ)さんが愛む「絶景カフェ」。オホーツク海を望む展望台にあるこのカフェを訪ねてから第3週目。窓の外に広がる山肌が色づく秋、秋の深まりを感じます。



week2  
枝幸編

大漁！オホーツクの秋鮭。  
漁師夫婦の物語。

大漁！オホーツクの秋鮭。漁師夫婦の物語。

ローカルフレンズ制作班  
2022年12月13日 (月) 午後5時30分更新  
枝幸編は、滞在2週目。秋鮭のシーズンが到来し、豊饒な漁行！さらに地元ならではの秋鮭グルメを堪能してきました！



week4  
枝幸編

カフェから始まる「夢」応援物語

カフェから始まる「夢」応援物語

ローカルフレンズ制作班  
2022年12月27日 (月) 午後6時5分更新  
秋の気配を感じつつ札幌から枝幸に車を走らせたのは10月初めのこと。一か月の滞在もあっという間に終わろうとしています。

## 「ローカルフレンズ交換留学」～鹿児島との交流～

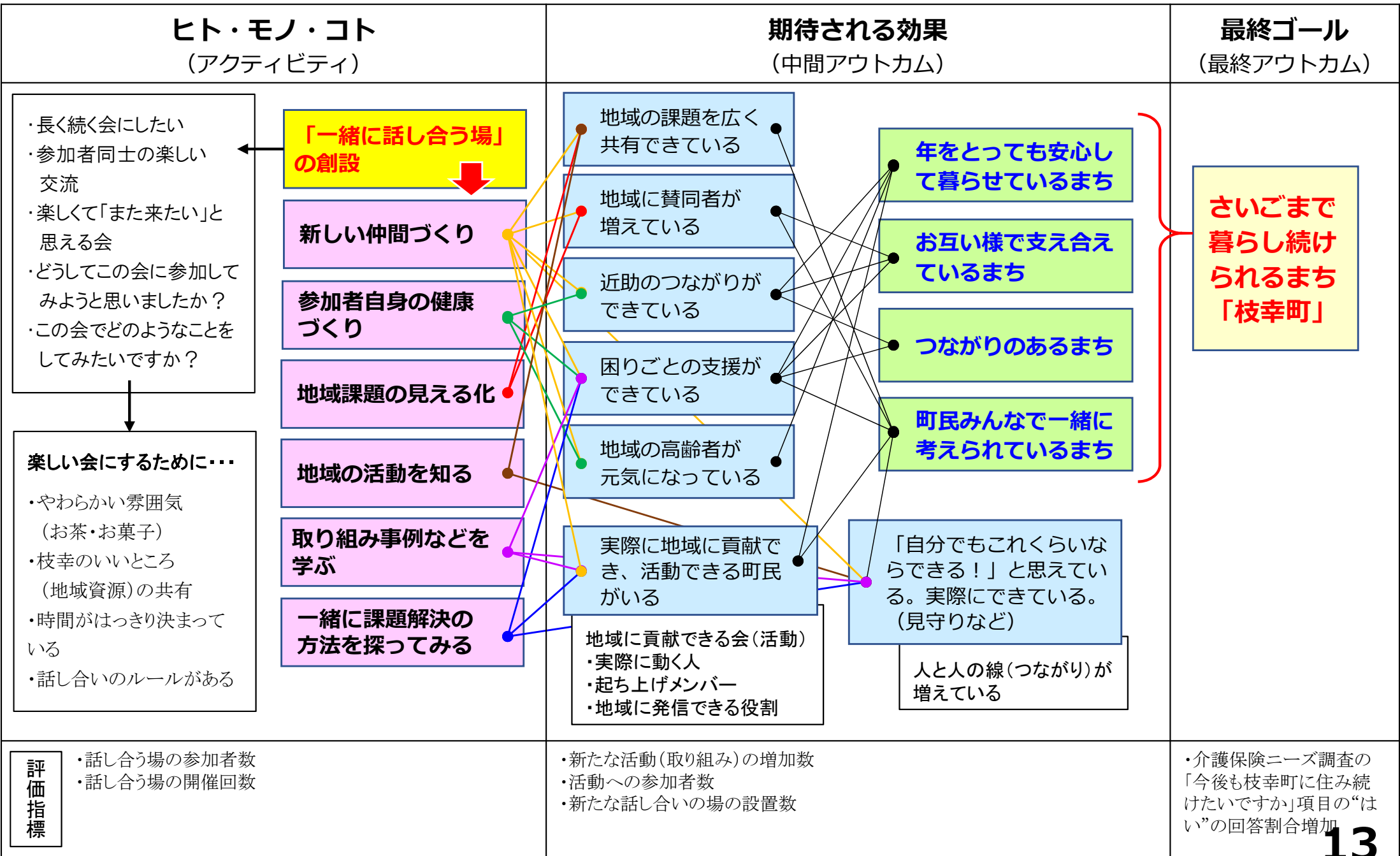
12月07日 18時45分



NHK北海道とNHK鹿児島で放送している「ローカルフレンズ」のコーナー。お互いの地域の良いところを学ぼうと、地域の人同士が交流する企画がスタートしました。題して「ローカルフレンズ交換留学」です。

今回は、若者の移住に関心があるオホーツク・枝幸町の驚見道子さんが、鹿児島県の南大隅町に向かいます。南大隅町は人口6200ほどの町ですが、この20年間で700人以上の若者が訪れたそう。どこに人気の秘密があるのでしょうか。

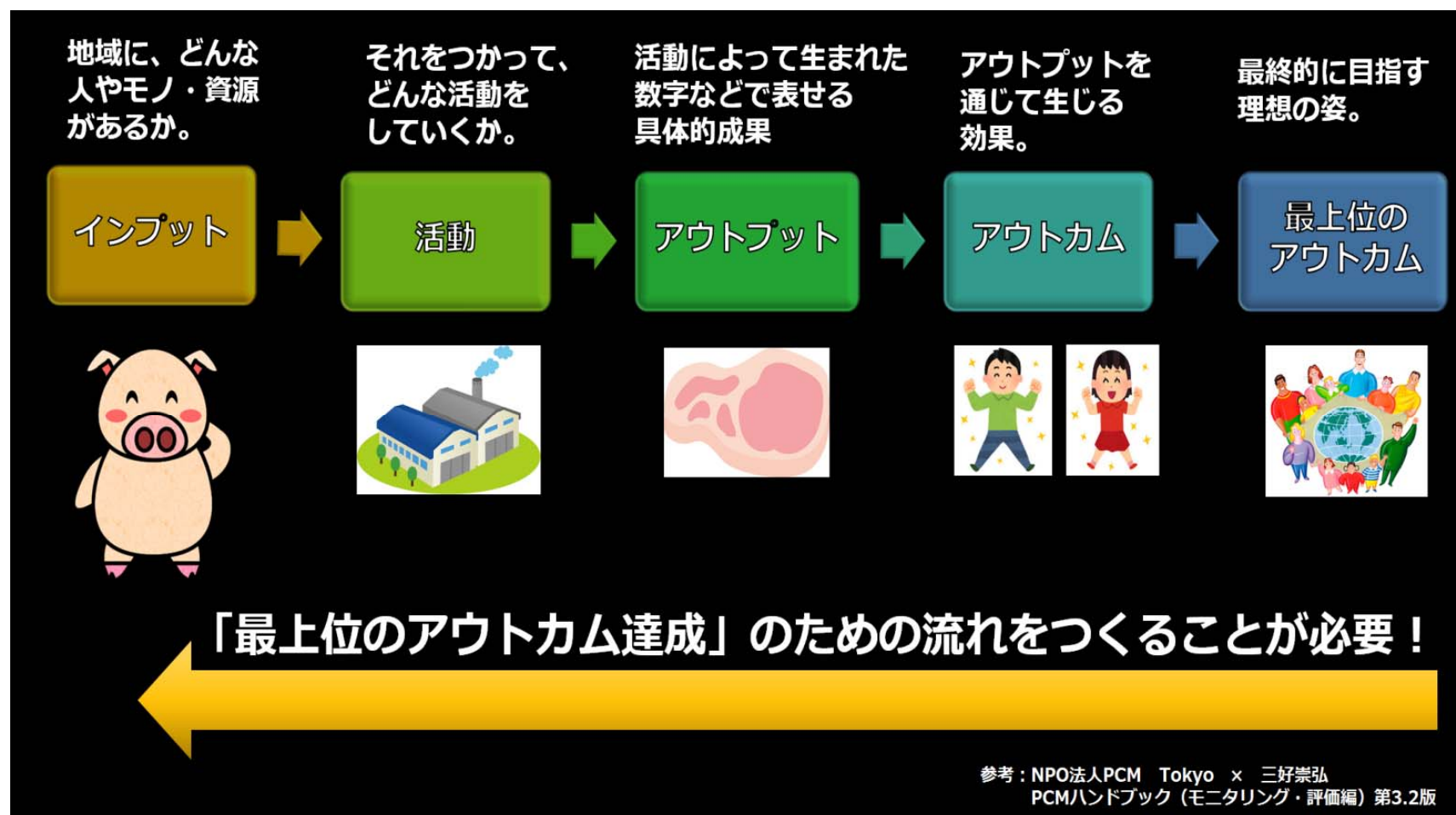
# 皆さんと“一緒に話し合う場”は、どのような場にしましょうか？



### ③ ロジックモデルの紹介（次回の会議に向けて）

# ロジックモデル

未来思考で！



将来の理想像から考えてみましょう！

## ④ 次回開催予定（開催ペース）と会の名称について

本日はお休みのところ第1回目の“一緒に話し合う場”へご参加いただき大変ありがとうございました

この度の話し合いの場は、初めての開催といったこともあり日曜日の10時からといった形で設けさせていただきました。

次回の開催予定については、曜日や時間なども含めて、皆さんと相談し決めさせていただきたいと考えています。

また、会の名称ですが、皆さんと一緒に何かいい名前に変えていきたいなと思っています。

次回以降で構いませんので、ご意見を伺わせていただきたいと思います。

